

京都大学医学部附属病院 整形外科 臨床研究に関する情報の公開

研究課題名	肩関節運動機能の 3 次元的定量化・可視化
研究方法	侵襲のある観察研究
研究責任者	京都大学医学部附属病院 整形外科 特定病院助教 新井隆三
医の倫理委員会承認番号	(年 月 日 初回承認)
研究期間	医の倫理委員会承認後 6 年間
研究目的	肩関節の運動には多くの骨・筋肉が関与しており、その運動の複雑さ・多様さのために、何がどう作用してどう動くから肩関節が機能するのか、という根本的な問題がはっきりとは解明されていません。本研究から、いまだわかっていない肩の動きの特徴や、リハビリへ応用する糸口を明らかにしたいと考えています。
研究概要	近年、撮影した CT 画像から一人一人の立体的な骨モデルを構築し、これを別に撮影した X 線透視画像にあわせて動かすことで、コンピュータ上に肩関節運動を精密に再現する技術が進んできました。本研究ではこの技術を使って肩の骨の動きを実際に目で見えるようにし、動きのリズムや細かいずれなどを算出します。 健全ボランティアとして研究対象にさせていただく場合には、両肩の CT および X 線透視を一回、撮影・計測させていただきます。手術が予定されている患者さんを研究対象にさせていただく場合には、手術に必要な CT 画像を利用し、加えて悪い方の肩の X 線透視を術前と術後 6 か月の二回、撮影・計測させていただきます。また、損傷部位や範囲など、カルテに記載されている事項も参考にさせていただきます。 得られたデータには名前やカルテ番号とは違う符号をつけて管理し、この研究により当院に通院されている方の個人情報が増えることはありません。
倫理面での配慮	この研究はヘルシンキ宣言および文部科学省・厚生労働省の人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づいて立案され、京都大学の医の倫理委員会の許可を受けて遂行されるものです。
結果の公表について	この研究によって成果が得られた場合は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報が明らかになることはありません。

<p>研究組織</p>	<p>この研究は、京都大学医学部附属病院整形外科、放射線部、リハビリテーション部の協力のもと行われます。また共同研究機関として九州産業大学工学部バイオロボティクス学科に画像解析を担当していただきます</p>
<p>研究のお問い合わせ先ならびに苦情等の窓口</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究施設 京大病院 総務課 研究推進掛 (tel) 075-751-4899 (E-mail) trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp ● 研究責任者・主任研究者: 京都大学大学院医学研究科感覚運動系外科学講座整形外科学 特定病院助教 新井隆三 (tel) 075-751-3366 (Fax) 075-751-8409 (E-mail) rarai@kuhp.kyoto-u.ac.jp
<p>研究者からの一言</p>	<p>この研究から肩関節機能の理解が深まり、新しい治療につながっていくものと信じています。ご理解いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>